

明知鉄道沿線地域公共交通シンポジウム 2024

テーマ：「誰もが気兼ねなく、おでかけできる明鉄沿線を目指して
～生活と観光の『おでかけ』空白を埋める方法とは～」

趣 旨：誰もが安心して気兼ねなく、おでかけすることができ、かつスムーズに移動できるサービスを提供するため、地域の交通の現状や大切さを広く知っていただき、『おでかけ』空白を埋める方法を目指していけるよう考えます。

日時：令和7年2月16日（日） 午後1時30分～午後4時00分（予定）

会場：恵那文化センター集会室（恵那市長島町中野 414 番地 1）

定員：200 人

主催：明知鉄道沿線地域公共交通活性化協議会

後援：国土交通省中部運輸局岐阜運輸支局、(一社)岐阜県自動車会議所
(公社)岐阜県バス協会、岐阜県タクシー協会、岐阜県、中津川市、恵那市

- 内容：1. 活動報告：明知鉄道沿線地域公共交通活性化協議会
2. 話題提供：『おでかけ』空白解消の最新情報
加藤 博和 氏（名古屋大学大学院環境学研究科教授）
3. パネルディスカッション
テーマ：誰もが気兼ねなく『おでかけ』できる明鉄沿線を目指して
コーディネーター：加藤 博和 氏（名古屋大学大学院環境学研究科教授）
パネリスト： 羽柴 百合 氏（東濃鉄道(株)運輸部地域交通担当次長）
藤田 明博 氏（東鉄タクシー(株)取締役業務統括）
いいじ里山バス代表（恵那市飯地地域自治区運営委員会）
くしばす代表（恵那市串原地域自治区運営協議会）
坪井弥栄子 氏（(一社)みさと愛の会理事長）
コメンター： 江川 晃平 氏（国土交通省中部運輸局交通政策部交通企画課長）